

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (沖縄)	良くなる	-	-
	やや良くなる	スーパー（企画担当）	・来月に新店が開店予定であり、売上高は前年を大幅に上回る見込みである。
		コンビニ（経営者）	・セールストークで総菜関係に力を入れているので効果が出ている。
		コンビニ（経営者）	・近隣に居酒屋が新規オープンし、往来が増えつつある。
		その他専門店【書籍】（店長）	・今年に入ってからの売上の推移を見ていて下げ止まり感があるので、今後はわずかではあるが上向きになっていきそうである。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	・現状の予約受注から推測される稼働率は、前年同月実績を上回る見込みである。大型台風の発生等が無ければ順調に今月より良くなると思われる。
		観光名所（職員）	・9月以降の予約数が良い。
	変わらない	ゴルフ場（経営者）	・利用人数が増加する。それから、単価も間違いなく上がる。それによってやや良くなるという結果を見込んでいる。
		一般小売店【菓子】	・前年以上の数字を見込める材料が現時点で見受けられない。
		百貨店（営業企画）	・地方百貨店ではまだ高額品の動きは弱い傾向にあり、宝飾品等による底上げは見込めないが、観光客増加による食品売場へのプラス効果や一部ショップの入替予定による効果などで足元をしっかりとしていきたい。
スーパー（販売企画担当）		・競合店が増えていることや消費増税による将来不安があり、厳しい状況は変わらないと考えられる。	
コンビニ（エリア担当）		・観光客が増えているといえども、観光地以外は異業態含む競合店の出店でパイの取り合いとなり、個店の顧客獲得競争は激しくなる。価格だけでなく、購買意欲につながる本当に欲しい、買いたいと消費者に思ってもらえる商品の品ぞろえも必要である。	
コンビニ（エリア担当）		・県経済は失業率の改善等にもみられる様に安定しており、今後この状況は当分の間続くと判断する。	
衣料品専門店（経営者）		・前月までは少し良くなりかけている雰囲気があったが、今月は客にはまだ積極的に買物をする雰囲気無く、今後についてはまだまだもう少し様子をみたい。	
その他専門店【楽器】（経営者）		・来月はエイサー等まつりと旧盆があり、多少は盛り上がる。また、目抜き通りで誰でも無料で使える「公衆無線LANサービス『NAHA(ナハ) - City(シティ) - WiFi(ワイファイ)』」も開始される。しかし本店周囲で観光客が減少している今大きな変化は期待できない。	
通信会社（店長）		・特に大きな施策を打たない限り現状で推移する。話題性、ブランド力のある商品の発売が必要と思われる。	
住宅販売会社（総務・企画分野）		・消費税増税への対応として、今と変わらず、客の住宅請負契約に対する態度は変化がなく進むと考える。駆け込み受注が見込め、今月同様、ある程度良い状況と考える。	
住宅販売会社（代表取締役）	・今秋の消費税増税に対する動向に敏感になると思われ、個人住宅やアパート等の建設に対してやや慎重な姿勢に転じるのではないかと。		
やや悪くなる	-	-	
	悪くなる	商店街（代表者）	・現在、アベノミクスがいろいろ取り沙汰されているが、末端の商店街等においてはまだまだ客の財布のひもが固くて、購入単価にまだまだ伸びがないようである。将来何年先になるかは不明ではあるものの回復への期待感はあるが、ここ2、3か月では改善の見込みは無いかとみている。
		その他飲食【居酒屋】（経営者）	・燃料費の値上げ、食料品の値上げで低価格商品の提供ができなくなってきている。飲食業は求人が厳しく、時給700円台から一挙1,000円を提示する飲食店も出てきており、採用もままならない。入客減少、仕入れ高騰、人材不足、法律の引締め強化が重なり、活路をなかなか見いだしきれない。
企業 動向 関連 (沖縄)	良くなる	-	-
	やや良くなる	建設業（経営者）	・消費税の駆け込み需要で新築住宅及び、アパートのご相談の来場客数が増えている。
		会計事務所（所長）	・円安の傾向からか、海外からの来訪者も増えている。国内からの旅行者も少しであるが、増加しつつある。
	変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	・現状維持の見通しである。
		輸送業（代表者）	・宮古、石垣地区は共に大型物件が終了したが、ホテル等の民間工事が散見される。
輸送業（本社事業本部）		・現状の状況が好不況に変化する要件は見当たらず、燃料費の高騰は現在も続いており取引先の状況により悪化する可能性はある。	

	通信業（営業担当）	・契約単価は下落済みであるが仕事は確保されているので、今後の景気には影響しないと予想している。
	広告代理店（営業担当）	・一括交付金による景気上昇の機運は高まっているように感じているが、民間企業の実態景気へのプラス効果がまだまだ不透明である。
	コピーサービス業（営業担当）	・取引先の見積金額が上がってきている。
やや悪くなる	食料品製造業（総務）	・ＴＰＰへの参加もいよいよ検討段階となり、畜肉業界の将来に対する不安が増している。
悪くなる	-	-
良くなる	-	-
雇用 関連 (沖縄)	やや良くなる	人材派遣会社（経営者） ・派遣の契約終了も結構多いが、同時に新規依頼も多くあり、勢いとして増加していくのを感じる。 求人情報誌製作会社（総務担当） ・現状でもかなり「良い」状態が続いているが、ここ数か月の前年同月比率を見る限りいまだ微増傾向が続いている。 求人情報誌製作会社（営業担当） ・例年夏休み明けには、学生や主婦が仕事を探し始める傾向がある。
	変わらない	人材派遣会社（総務担当） ・参議院選挙が終了し、政治的には落ち着いていくと思われる。これからは、どのような景気対策が打ち出されるのか、今の良い状態を保ちながら、企業のもうしばらくの様子見が続くと思われる。 学校 [専門学校]（就職担当） ・選挙結果が及ぼす影響や変動等予想がつかない。しばらくは何事にも慎重になり、様子を見る姿勢が長引くように思う。
	やや悪くなる	-
	悪くなる	-